

なでしこPGメンバーと、ゲストのアサヒディード社、玉屋社メンバーが記念撮影。
業界の女性が企業の枠を超えて、業界活性化のためできることから協力しあっていこう、
という気持ちが実現化した第一歩。皆さんいい笑顔です



「なでしこPG」企業を超えて参集

人材育成フォーラムが結ぶ

政府も、女性の活躍を後押しする政策を総合的に示す「政策パッケージ」を決めるなど、働く女性を支援する動きが活発だ。

そんな中、(株)プローバホールディングス(本社・広島県、代表者・平本直樹)では、1年10か月にわたりグループ女性社員が取り組んだ「な

でしこPG(プローバグループ)」の最終発表会が10月31日、同社本社会議室で行われた。

アサヒディード&玉屋

ここには、日遊協の人材育成フォーラムでつながった(株)アサヒディード(本社・大阪府)、(株)玉屋(本社・福岡県)の女性社員4人も参加し、個別企業の枠を越えた遊技業界に就業する女性社員の視点も加わる発表会となつた。

2013年1月に第1回が開催

され、当初は社内の女性社員の横のつながりを作ることや、当グループで働く女性社員としての方向性を決めるところからスタートした。その後、回を重ねるうちに男性社員も巻き込み、「お客様満足CS」「従業員満足ES」の2点に会の目的を集約。グループ内各所でたびたび行われた、社員・スタッフへのアンケートやヒアリングなどを通して、リアルな声も収集し、最終的に次のように集約した。

▼お客様満足CS：女性のお客様が行きたくと思う、女性が安心し

て行ける、快適に過ごせる店舗づくりの提案

▼従業員満足ES：産休・育休制度は整っているものの「正しく知らない、理解していない」ことで

女性スタッフだけでなく男性スタッフも取得に不安を感じていたことを課題と捉え、制度の認知度向上に向けた様々な取り組み

具体的な成果物として、顧客目線での新たなサービス＆アプローチとそのQ&A集や、男性社員を含む全社員、スタッフを対象とした「妊娠・出産応援パンフレット」の作成が実現していく。

女性目線を経営視点に反映させ

る場を創りだし、メンバー自身は「女性社員」ではなく、「プローバグループの社員」という自覚を持つことにもつながったという。

第6回目にあたる11月の最終報告会で「なでしこPG」の活動は一区切りとしたが、会社側は引き続き、

▼社員・スタッフがいきいきと働ける、活躍できる環境づくり

▼男性社員の育休取得者が誕生するようサポートする

▼少子化対策として女性の「労働能力」が必要なのではなく、「女性の能カ」を最大限に活かす機会を増やしていきたい

という意向を示した。

一般社団法人 日本遊技関連事業協会

私たちには誇りをもって
大衆娯楽の開発・提供にあたります。

NICHYUKYO

日本遊技関連事業協会は東日本大震災発生以来、被災地へのボランティア支援活動を行ってまいりましたが、防災林復旧の「みどりのきずな」プロジェクトに参加する等、引き続き支援活動を続けてまいります。
被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

遊技産業マネジメント・カレッジ開催

店長・管理職
店員・販売員 Q&A
新規情報 協会活動
「女性社員訪問」(株)ビクトリア観光
店長・管理職能力開発講習・再試験合格者の発表【大阪会場／平成26年11月開催】NEW!
2014/11/07 第13回 人材育成フォーラム 開催のご案内
2014/09/11 【人材育成委員会】第12回人材育成フォーラムin九州を開催
2014/07/21 【人材育成委員会】第11回人材育成フォーラムを開催
「日遊協」で検索！ ホームページ
更新情報